

急げ！保育待機児解消！

区はこの8年間で 6,853人分の保育所を増設 今後4千人分の保育園増設へ

認可保育園を中心に増設すすめる

リーマンショック以降、世田谷区の保育需要は急増し続け、保育待機児は年々増え続けています。子どもの人口も増えています。

世田谷区は認可保育園を中心に保育定数を増やしています。この8年間で保育定数は9,090人から15,925人へ6,835人増やしました。認可保育園は70カ所新たに整備されました。

区は2019年までに保育定数2万人確保を目標としています。目標達成まであと約4000人です。

今年度予算では38カ所、2200人分の保育園整備予算が成立しました。



保育の質はゆずれない

区立保育園民営化反対の区民の運動を背景に、区は「民営化ガイドライン」を制定。これに基づき、新設園でも「子どもを中心とした保育の質」を重視した事業者選定を行ってきました。認可保育園の大量増設でも保育の質を守ってきました。法律が変わり、株式会社の参入が始まりましたが、保育の質を守るための独自の基準を条例で決めました。区はこれまでの保育の質を守る取り組みの積み重ねの上に「保育の質ガイドライン」を制定し公開しています。

国は待機児解消に本気で取り組み

国は待機児解消のためだと保育の基準を引き下げようとしています。とんでもありません。つめこみや、職員配置を減らせば、保育の質は悪化し保育士の負担も大きくなります。

ハローワーク渋谷での保育士の有効求人倍率は10～20倍で、保育士確保は困難を極めています。国が示した保育士の処遇改善はわずか年間7万円。大幅な引き上げを行うなど本気の取り組みを行うべきです。

こんにちは
江口じゅん子です



江口 じゅん子区政報告
2016年5月16日
世田谷区世田谷4-21-27
TEL 5432-2791 / FAX 3412-7480
Email: eguchi3604@gmail.com

☆7月は参議院選挙

5・6月の朝の駅頭宣伝計画

時間は午前7:40~8:40

5月23日(月) 喜多見駅

26日(木) 経堂駅(交番側)

30日(月) 祖師ヶ谷大蔵駅

6月2日(木) 千歳船橋駅

8日(水) 成城学園前駅(成城ホール側)

10日(金) 祖師ヶ谷大蔵駅

17日(金) 経堂駅(コルティ側)

20日(月) 二子玉川駅

22日(水) 喜多見駅

